

令和5年 建設業における死亡災害発生 の概要

番号	事故の型	起因物	発生状況
1	飛来・落下	金属材料	橋桁防護工梁部の取替工事で、サイドブロック(梁を挟みこんで固定する部材)のボルト撤去後の作業中、防護工の梁部(重2.7t)が傾き転倒し、梁部と足場の間に挟まれた。
2	崩壊、倒壊	移動式クレーン	夜間鉄骨作業において、レーラーから鉄骨梁(2.5t)を仮置き場に吊り下ろす際に、玉掛け用具を外した後、移動式クレーンが巻き上げ作業を開始したところ、玉掛け用具が鉄骨梁フランジに引っ掛かり、鉄骨梁が転倒し挟まれた。
3	墜落、転落	屋根、はり、もや、けた、合掌	戸建て住宅解体工事中、屋根瓦等を解体し、梁のみとなった2階屋根部分から約6.1m下の地面に墜落した。
4	墜落、転落	足場	くさび緊結式足場の第6層目の壁つなぎの取り外し作業に従事中、共同作業者が取り外した壁つなぎ部材を受け取った後、仮置きしようとして後ろを振り返った際、荷下ろし用の開口部から墜落した。
5	崩壊、倒壊	屋根、はり、もや、けた、合掌	3階建鉄骨造建物の解体工事中において、2階床上において天井梁をガス溶断している時に、溶断しすぎて鉄骨梁が3階のコンクリート床とともに頭部に落下した。
6	墜落、転落	開口部	物流倉庫新築工事現場内において、垂直搬送機の昇降路4階壁面を貫通する電気配線設置作業について、施工後の状況確認を行うため、4階の昇降路内ステージ部へ立ち入ったところ、誤って昇降路開口部から1階まで約20m墜落した。
7	墜落、転落	解体用機械	RC造6階建築物の解体工事中において、前日解体した足場部材を解体用つかみ機で屋上から地面に下ろすための玉掛作業に従事している際、玉掛用具であるベルトスリングが残置している足場の壁つなぎに引っかかったまま巻き上げが行われ、ベルトスリングが外れた反動で吊り荷が激突し、屋上部から2階スラブまで約24m墜落した。
8	飛来、落下	移動式クレーン	車両積載型トラッククレーンの荷台上で、相番者とコンパネ32枚を玉掛けし、当該移動式クレーンが荷を巻き上げながらジブを伸ばしていたところ、コンパネが玉掛用具であるベルトスリングから外れ、落下した。
9	墜落、転落	屋根、はり、もや、けた、合掌	低温倉庫5棟の解体工事現場において、外周足場の防音シート敷設作業を行っていた際に、当該倉庫スレート屋根を踏み抜き、高さ約5.83m下のコンクリート床に墜落した。
10	墜落、転落	開口部	現場内において、一定の高さのある箇所(高さ不明)から墜落し、首の痛みを訴えていたものの意識はあり入院し治療していたが、その後、死亡した。
11	墜落、転落	その他の仮設物、建築物、構築物等	外部せり上げ養生ユニットをクライミングクレーン(つり上げ荷重11t)を使用して解体作業中、せり上げ養生ユニット上部に玉掛けをしようとしている時にR階スラブ上に墜落した。
12	飛来、落下	玉掛用具	車両系建機の杭打機構部分を分解した金属部品(L:3.65m×W:0.9m×H:2.3m/約3.5t)の再塗装作業に際して、金属部品の下部接地部分の状態を確認しようとして、金属部品端部に玉掛け用具をかけ、移動式クレーン(50t)にて、金属部品の一端は接地したまま斜めに吊り上げたところ玉掛用具から金属部品が外れ落下した。